

聖霊降臨後第18主日（特定21）（聖書協会共同訳）

憐れみ深い主よ、どうかみ民を赦し、平安を与え、その罪をことごとく清め、穏やかな心をもって主に仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 エゼキエル書 18章1～4、25～32節

18:1 主の言葉が私に臨んだ。2 「あなたがたがイスラエルの地について、『父が酸っぱいぶどうを食べると、子どもの歯が浮く』ということわざを口にしているのは、どういうことか。3 私は生きている——主なる神の仰せ。あなたがたはイスラエルで二度とこのことわざを口にすることはしない。4 すべての命は私のものである。父の命も子の命も私のものだ。罪を犯した者は、その者が死ぬ。

25 しかしあなたがたは、『主の道は公正でない』と言う。イスラエルの家よ、よく聞きなさい。私の道は公正ではないのか。公正でないのはあなたがたの道ではないのか。26 正しき者が正義に背を向け、不正を行い、そのために死ぬなら、彼は自分の行った不正によって死ぬ。27 しかし、悪しき者が自分の行った悪に背を向け、公正と正義を行うなら、彼は自分の命を救う。28 彼は顧みて、自分の行ったあらゆる背きから立ち帰ったのだから、必ず生きる。死ぬことはない。29 しかし、イスラエルの家は、『主の道は公正でない』と言う。イスラエルの家よ、私の道は公正ではないのか。公正でないのはあなたがたの道ではないのか。30 それゆえ、イスラエルの家よ。私はあなたがたをそれぞれの道に従って裁く——主なる神の仰せ。立ち帰れ。すべての背きから立ち帰れ。そうすれば過ちはあなたがたのつまずきとはならない。31 あなたがたが私に対して行ったすべての背きを投げ捨て、自ら新しい心と新しい霊を造り出せ。イスラエルの家よ、どうしてあなたがたは死のうとするのか。32 私は誰の死をも喜ばない。立ち帰って、生きよ——主なる神の仰せ。」

詩 編 第25編4～10節

4. 主よ、あなたの道を示し // その道筋を教えてください
5. 真理のうちにわたしを教え導いてください // あなたはわたしの救い、いつの日も、わたしはあなたを待ち望む
6. 主よ、あなたの憐れみと慈しみを思い出してください // それは昔から変らないもの
7. 若いときの罪と過ちに心を留めず // 慈しみ深くわたしを思い出してください

8. 主は憐れみ深く正しい方 // 罪人に道を示される
9. 神は貧しい人を正義に導き // へりくだる人にその道を授けられる
10. 契約と諭しを守る人に // 主の道筋は慈しみとまことに溢れる

使徒書 フィリピの信徒への手紙 2章 1～13節

2:1 そこで、幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、霊の交わり、憐れみや慈しみの心があるなら、2 同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、私の喜びを満たしてください。3 何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考えなさい。4 めいめい、自分のことだけではなく、他人のことにも注意を払いなさい。5 互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにも見られるものです。

6 キリストは、神の形でありながら、神と等しくあることに固執しようとは思わず、7 かえって自分を無にして、僕の形をとり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、8 へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで、従順でした。9 このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名を、お与えになりました。10 それは、イエスの御名によって、天上のもの、地上のもの、地下のものすべてが、膝をかがめ、11 すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と告白して、父なる神が崇められるためです。

12 だから、私の愛する人たち、いつも従順であったように、私がいたときだけでなく、いない今はなおさら、恐れおののきつつ自分の救いを達成するように努めなさい。13 あなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、行わせておられるのは神であるからです。

福音書 マタイによる福音書 21章 28～32節

21:28 「ところで、あなたがたはどう思うか。ある人に息子が二人いたが、彼は兄のところへ行き、『子よ、今日、ぶどう園へ行って働きなさい』と言った。29 兄は『いやです』と答えたが、後で考え直して出かけた。30 弟のところへも行って、同じことを言うと、弟は『はい、お父さん』と答えたが、出かけなかった。31 この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄のほうです」と言うと、イエスは言われた。「よく言っておく。徴税人や娼婦たちのほうが、あなたがたより先に神の国に入る。32 なぜなら、ヨハネが来て、義の道を示したのに、あなたがたは彼を信じず、徴税人や娼婦たちは信じたからだ。あなたがたはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」